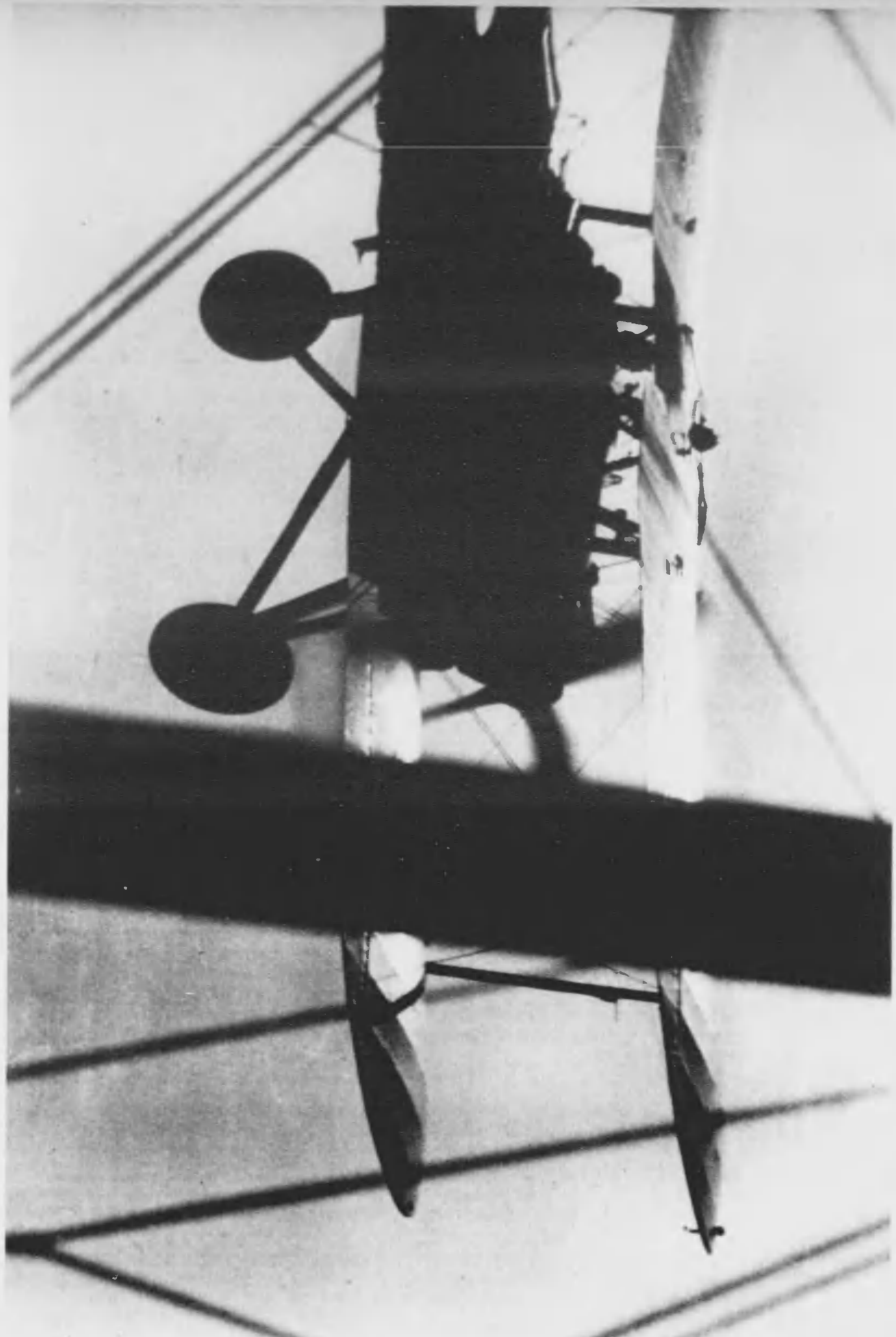


編輯部報情閣内

# 報週真寫

昭和十七年三月十七日 星期一 編輯部報情閣内 昭和十七年三月十七日發行 寫真週報 第五號





聖強ければ國強し

海軍の強さを示す  
大砲架しと大砲ける海軍艦

てえ越を海！け行



北支  
滿洲  
台湾  
小笠原  
大津  
千島

上海、青島  
南洋各線へは  
日本郵船で

船 郵 海 近

戸神・京東・館函・樽小 店支 内ノ丸 店本  
治大・津天・隆基・松若





学校の一部

「お足もとに気を付けて下さい。天津までですか、あちらに着くのは四時頃でございます。」エアポート。ガールの優しい聲もエンヂンの爆音でかき消されさうだ。

飛行機の中はご覧の様にゆつたりしてソフソフの具合も上々、便所もあれば水を飲む所もある。勿論お煙草ふかすは自由、網の四角い箱は航空会社でくれたお弁当、中はサンドイッチ、牛乳、紅茶。

「お足もとに気を付けて下さい。天津までですか、あちらに着くのは四時頃でございます。」エアポート。ガールの優しい聲もエンヂンの爆音でかき消されさうだ。

飛行機の中はご覧の様にゆつたりしてソフソフの具合も上々、便所もあれば水を飲む所もある。勿論お煙草ふかすは自由、網の四角い箱は航空会社でくれたお弁当、中はサンドイッチ、牛乳、紅茶。



工場の一部

「お足もとに気を付けて下さい。天津までですか、あちらに着くのは四時頃でございます。」エアポート。ガールの優しい聲もエンヂンの爆音でかき消されさうだ。

飛行機の中はご覧の様にゆつたりしてソフソフの具合も上々、便所もあれば水を飲む所もある。勿論お煙草ふかすは自由、網の四角い箱は航空会社でくれたお弁当、中はサンドイッチ、牛乳、紅茶。

「お足もとに気を付けて下さい。天津までですか、あちらに着くのは四時頃でございます。」エアポート。ガールの優しい聲もエンヂンの爆音でかき消されさうだ。

飛行機の中はご覧の様にゆつたりしてソフソフの具合も上々、便所もあれば水を飲む所もある。勿論お煙草ふかすは自由、網の四角い箱は航空会社でくれたお弁当、中はサンドイッチ、牛乳、紅茶。



「お足もとに気を付けて下さい。天津までですか、あちらに着くのは四時頃でございます。」エアポート。ガールの優しい聲もエンヂンの爆音でかき消されさうだ。

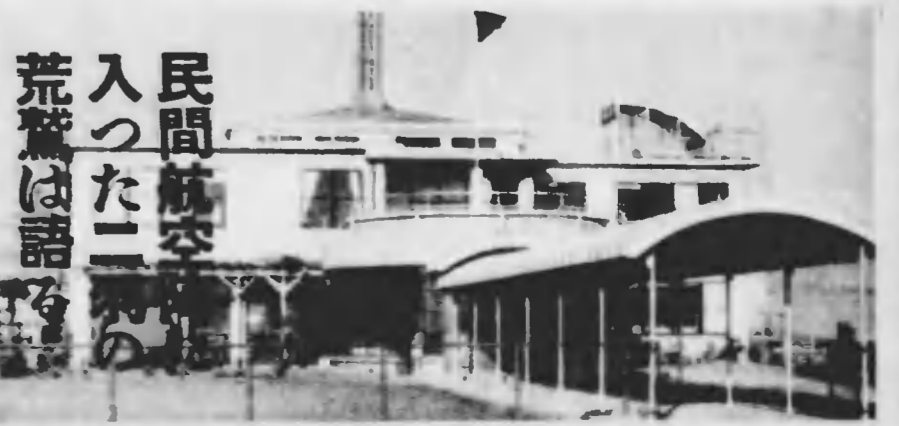
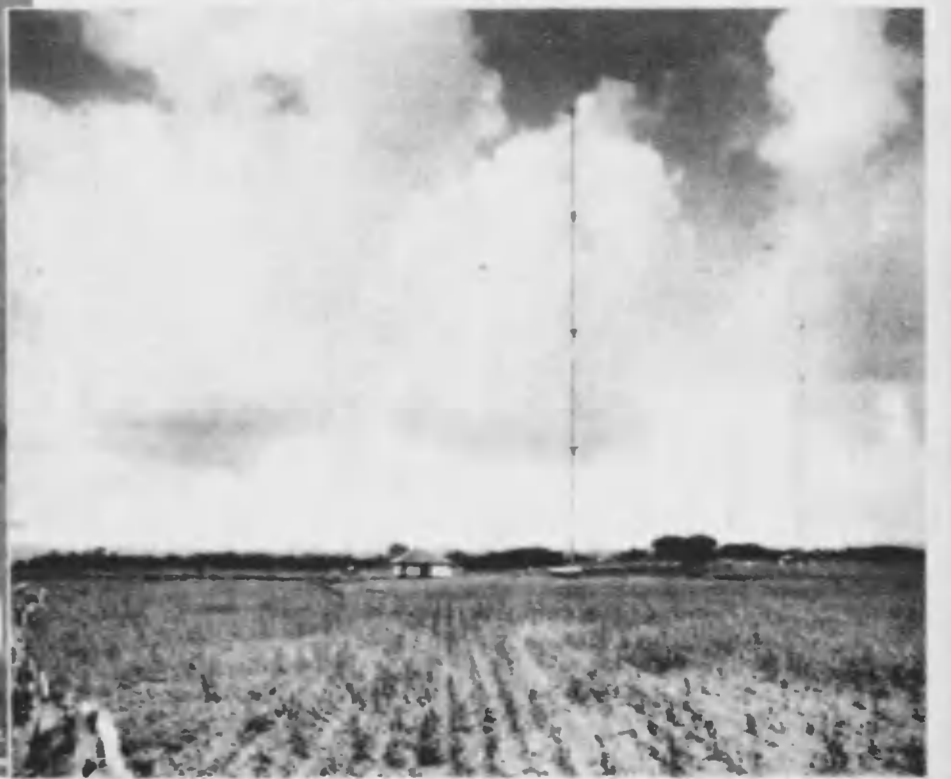
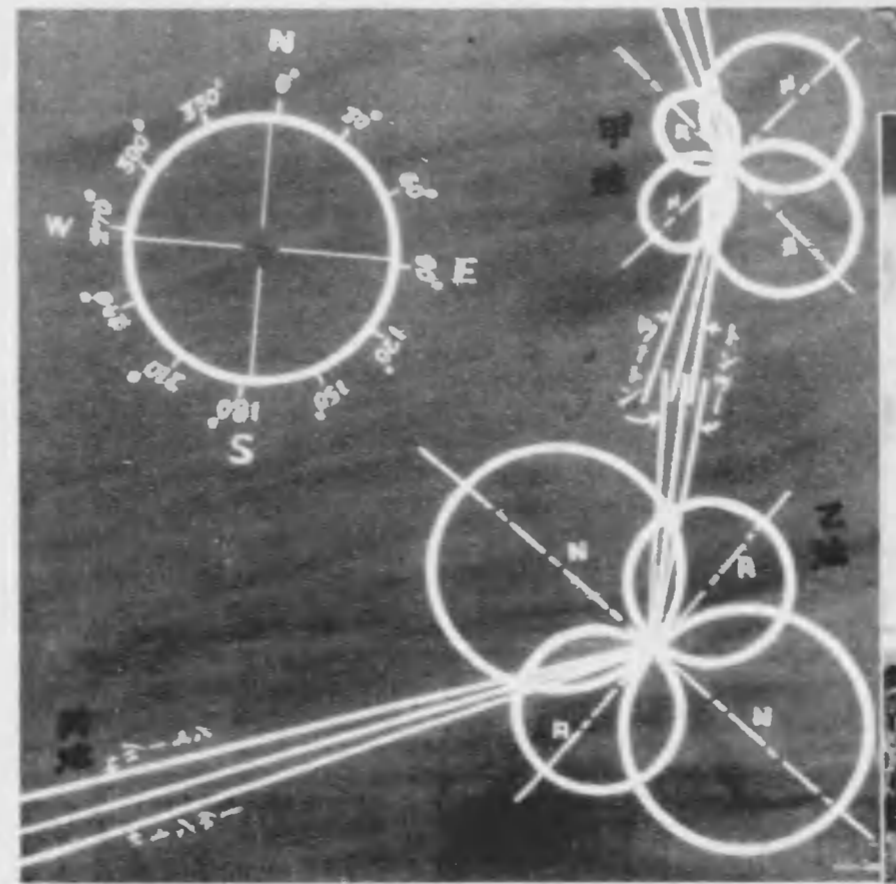
飛行機の中はご覧の様にゆつたりしてソフソフの具合も上々、便所もあれば水を飲む所もある。勿論お煙草ふかすは自由、網の四角い箱は航空会社でくれたお弁当、中はサンドイッチ、牛乳、紅茶。

「お足もとに気を付けて下さい。天津までですか、あちらに着くのは四時頃でございます。」エアポート。ガールの優しい聲もエンヂンの爆音でかき消されさうだ。

飛行機の中はご覧の様にゆつたりしてソフソフの具合も上々、便所もあれば水を飲む所もある。勿論お煙草ふかすは自由、網の四角い箱は航空会社でくれたお弁当、中はサンドイッチ、牛乳、紅茶。



局議機線無空航島見見



民間航空  
入った二  
荒鷲は語

航空局長 柴田陸軍大佐

私はこれまで専心陸軍航空のみに関係して居たので民間航空に直接関係はなかつたが、民間航空と軍事航空は密接不可分のもので民間航空を發展せしめれば軍事航空は必然的に伸びゆくものであると思つてゐる。例へば乗員の教育にしても直ちに戦争に役立つ様に養成しておけばよし、航空機の製造技術でも外國に劣らない立派な飛行機を澤山つくる様にしておかねばならぬ。戦時に飛行機の損耗は非常に大きいので新しい飛行機を續々作つて軍の需要に應じてゆくやうに航空工業を發展させて置かねば將來の戦争には勝てない。日本人は飛行機の乗員に適してゐる。敵地奥深く侵入し又敵機と軍機で闘ふなどは大和魂の發露で金をもらつて飛つてゐる支那人などは雲泥の差だ。

日本の飛行機の製造技術は漸く世界のレベルに達したやうだ。これが満足してはならぬ、航空機ほど日進月歩のものはない。これによいと思つてゐると直ぐ敵に真似られてしまふので益々研究向上させ、軍民共に航空を擴充、萬一の秋に備へる必要がある。

航空局長 千田海軍大佐

今度の事變で痛感した事は、わが日本の操縦者が非常に勇敢に働いてよく一人で敵の敵機と闘つてこれを撃墜大いに名譽の名を轟かせてくれたことである。

この空中戦闘に強いのは大和魂の發露であつてわが國民が航空操縦に適してゐるといふことを深く感じた私は飛行乗員の養成に力を致すのが目的で、これから大いに航空日本の爲につくし、青年連を立派な操縦者としてたいと思つて居る。

これが爲にはまづ男と云はず女と云はず航空の知識と理解をもたせると共に、飛行操縦を國民スポーツの水準にまで引き上げ、全日本の青年や女性にグライダー或は飛行機をあたかも自転車や自動車を使つてゐると同様にまで普及させてゆかうと思つてゐる。

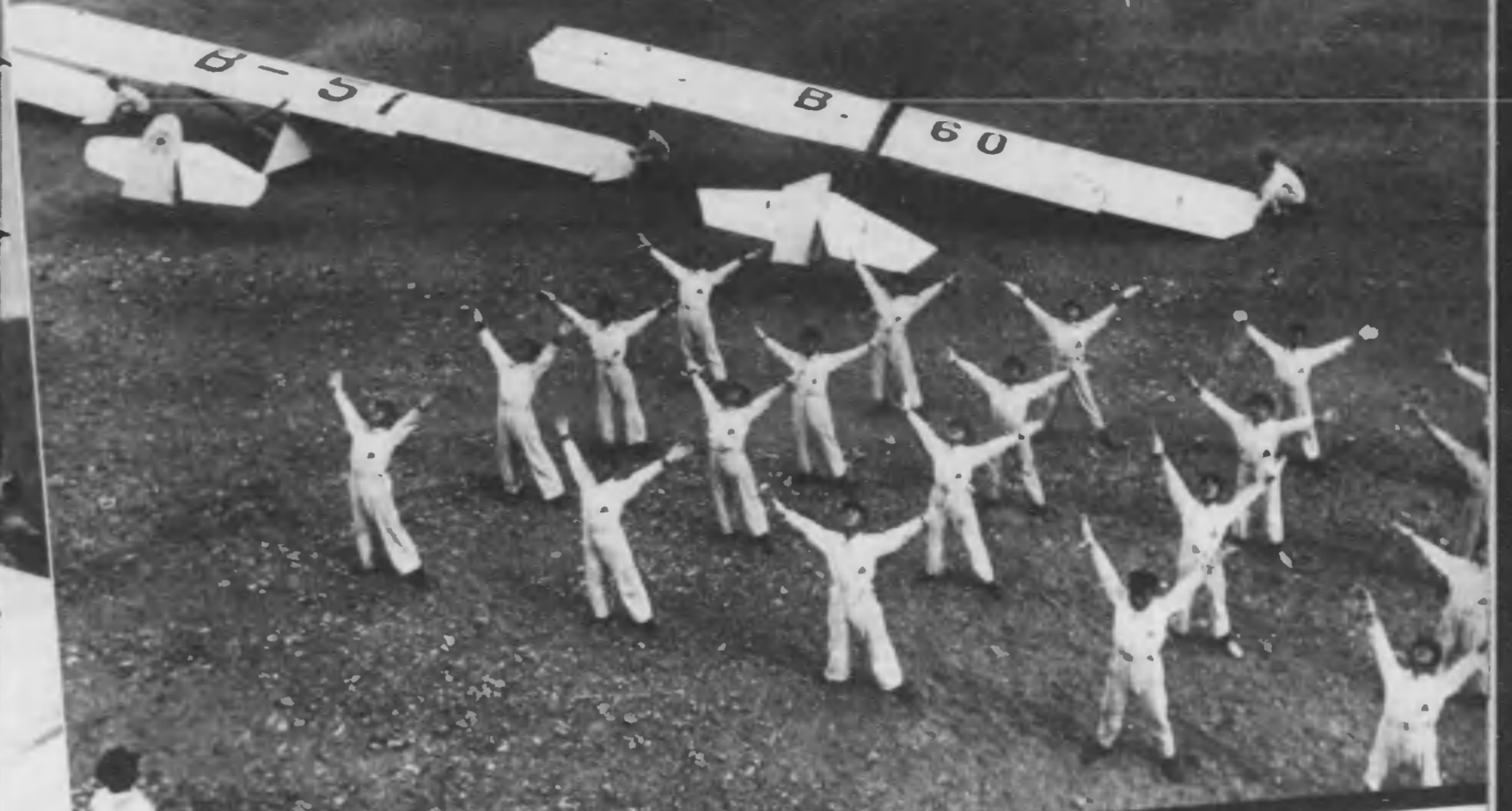
からして飛行機に親しませ、優秀な民間飛行乗員をどしどし養成して一朝有事の際國防の完きを期したいと企圖してゐる。



# これがこあの空青



飛んだ、飛んだ、見事に  
飛んだぞ、若難の感涙を空  
一杯にはふらせて



操作をしっかりと握る  
希望の船に、清空への



張り切る四肢をくつ  
と伸ばし、ひんやりと頬  
を洗う朝の空気を胸  
一杯に吸い込んで、  
銀紙飛行機に集った若  
人たちは愛機を前にま  
づ元氣よく準備体操だ  
「今日こそうまく飛ん  
で見せるぞ」若い心は  
早くも愛機にはやる



腕の骨のグライグライ  
の呼吸を感々と愛機  
人たちが感じ出す元  
すちの心ははたす若  
空への情への情れ！  
タグラスれ！手がは  
この若人の手が操縦も  
するのだ。手が操縦も

「今度は後の番、  
操縦は操縦をしつかと  
操縦をしつかと見か  
走れ！」「走れ！」  
かけは切れるはかりの  
陸だ！滑る、さら  
難陸も戻りも、さやしい  
腕に自信ももてた。あの難  
陸のスリル、旋回の快感  
味、大空こそ空速のあ  
かして飛行場に降り立  
てば、無敵の操縦に  
「グラライター」だつて  
親れたのよ！  
「この針金もう少し  
キツク張らなくち  
や」  
軍手姿も男々し  
く乙女たちの手  
はスパナを持  
ち、ペンチを  
操つて愛機の  
手入れに一  
生懸命。  
大日本飛  
行少年団  
女子部

「今度は後の番、  
操縦は操縦をしつかと  
操縦をしつかと見か  
走れ！」「走れ！」  
かけは切れるはかりの  
陸だ！滑る、さら



未来の大飛行家を夢みる  
ライターの頭の中は四六時中少  
午前の飛行機で一杯一杯中  
午にも自分で飛行機で一杯一杯  
つひに見せて作つた模型の休  
つてとさへつたんだ、去年の夏  
記録を作つたんだ、去年の夏  
ライと同じ型だ、去年の夏  
自慢話も交入はした。手紙の  
千葉藤原で練習の  
大日本飛行少年団

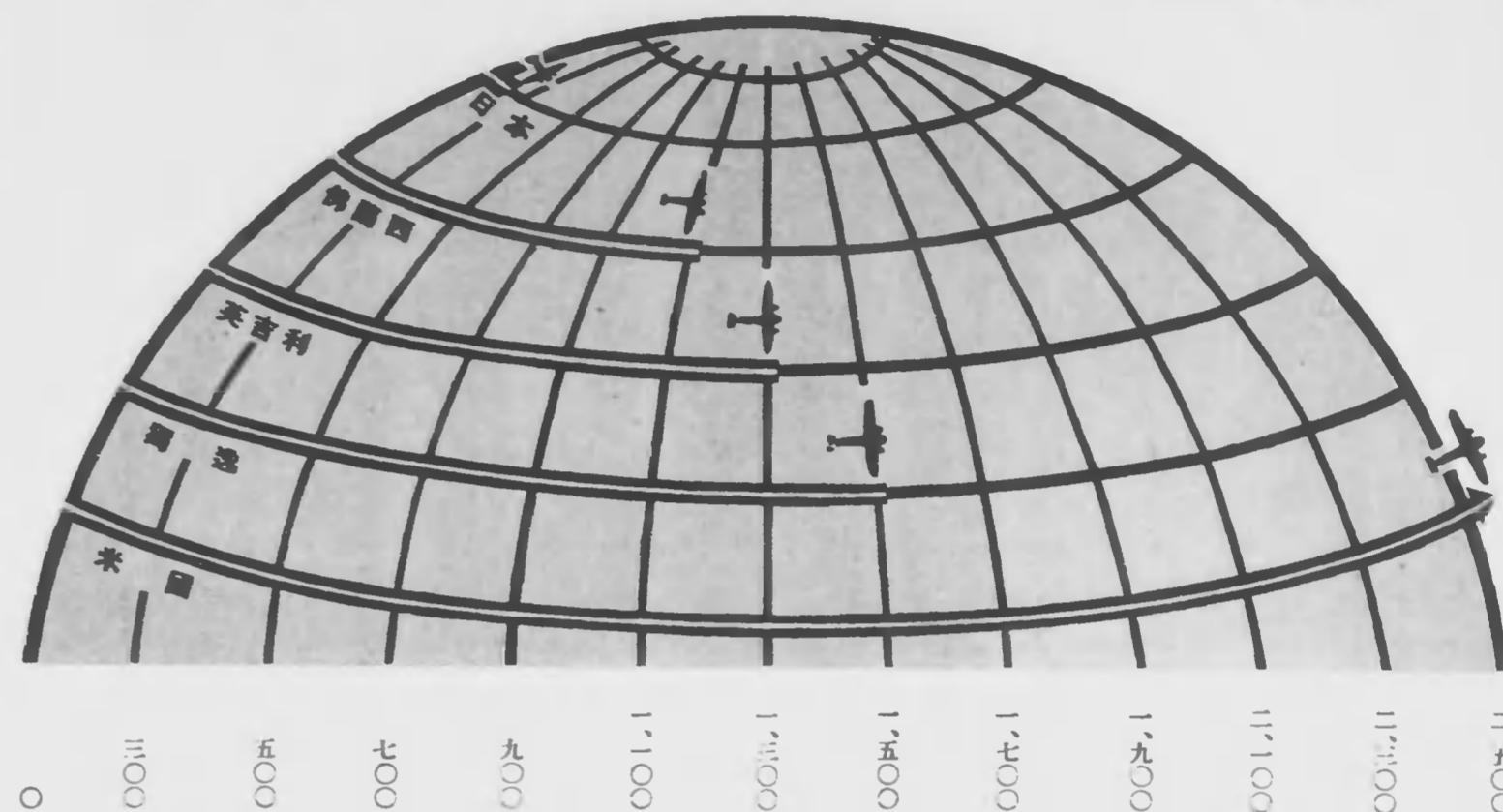


飛行機の尾翼は花弁の形を模して、大空を飛ぶ。

# 定期航空飛行距離比較表

単位—萬軒

(昭和十年度航空局調査)

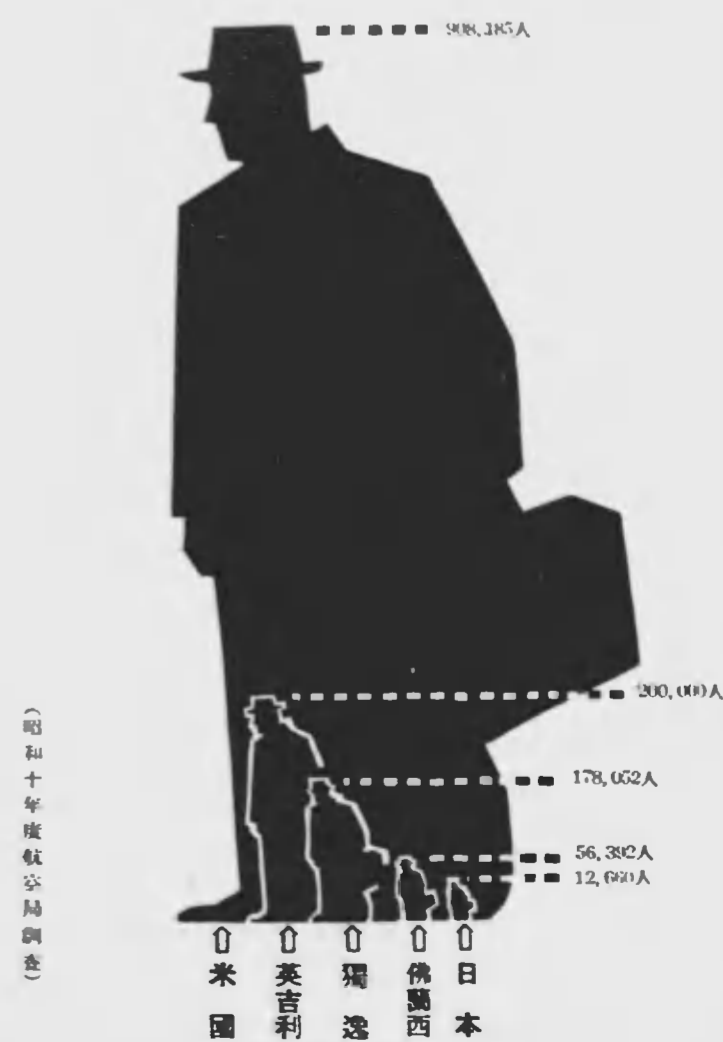


## 民間飛行場数比較表



(昭和十年度航空局調査)

## 定期航空輸送旅客数比較表



(昭和十年度航空局調査)



空一杯、思ふ存分翼を  
ひろげ大海軍〇〇機、  
わが荒鷲の羽ばたき、  
その偉容

# 見よ南空爆威の力

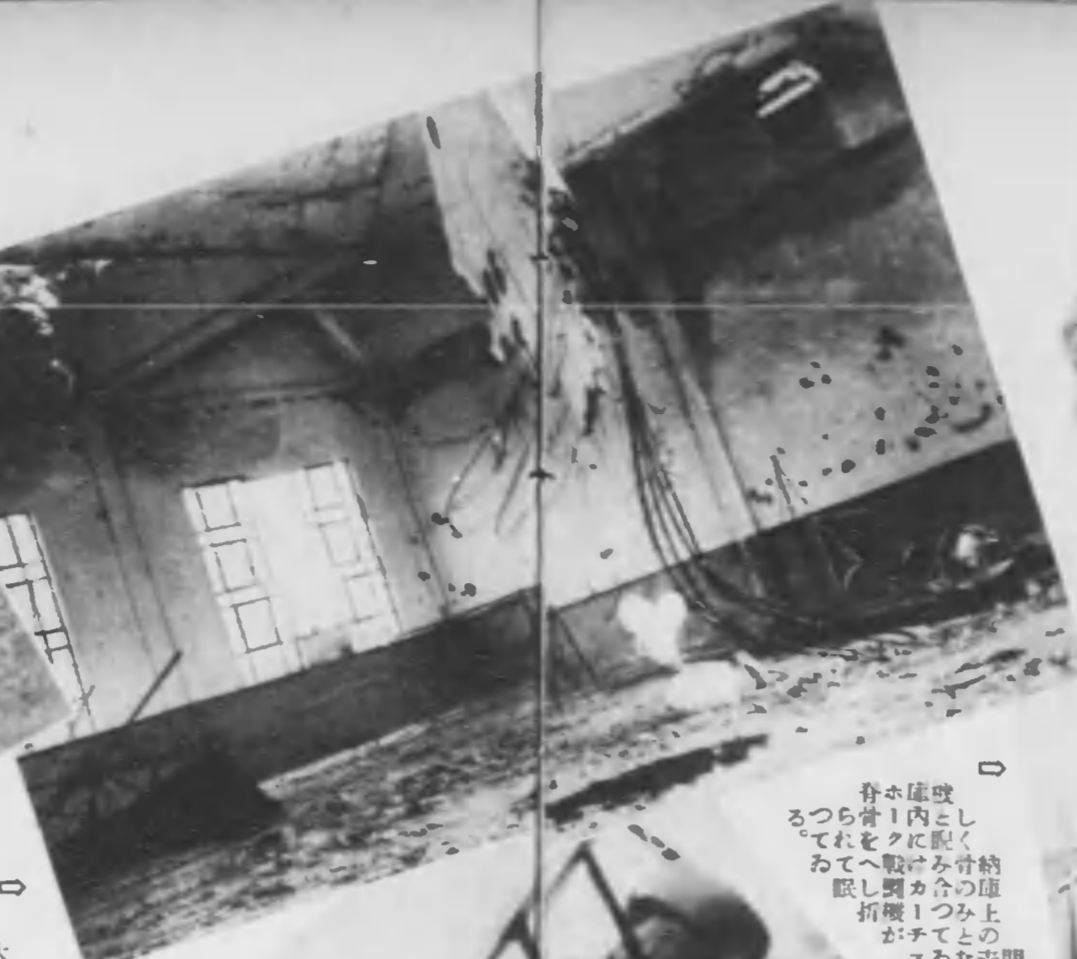


明故官飛行場  
格納庫上の青天白日旗は、  
強く竹の干しとみよつた敵  
機に打ち砕かれ、折れて  
庫内にはカラスが  
骨をへし折る  
つてゐる



大校場飛行場  
蛇の目の番傘も  
かす鮮やかな  
空襲の附屬工場  
も粉砕され、敵機  
ハンマー一つ  
満足には残  
つてゐな  
つた

明故官飛行場に赤  
化の使節として進  
見金した敵機隊員  
十六名、左に十五  
（右）南空爆威は大  
和魂に燃え上った



大校場飛行場、  
格納庫に命中し、  
たわが爆弾の威力  
は、天井からコンク  
リートの屋根の一片を  
煎餅のかけらのやうに  
ラせてゐる



大校飛行場内に容共の眼をむ  
さばつてゐたイ十六機隊  
は格納庫ごと満身創痍で  
あの世へ、遂には  
わが軍の好念  
考資料とな  
つた。



大校場飛行  
場に発生大爆  
と土表で固つて  
あつたイ十六は  
見事頭がケシ飛んだ



支那軍機隊は南京陥落まで、わが海軍航空部隊は幾度となく反復敵首都の爆撃に挑み空襲史を彩つた。第三回の爆撃、使臣等が介在する南京、一面からいへば第三回の監視下に置かれた南京空襲は技術的にも甚だ辛難なものであつた。無事な民を無益に殺傷してはならず、外國の權益も尊重せねばならない。軍機隊のみを、あたかも「送り喰ひ」するが如く爆撃してゆく事は並大抵のものではない。江上、陸上兩戦に、先づ歴史的な勝利を占めてゆくには江南一體の制空権を確保することが急務であつた。支那軍

の飛行機隊は大體全土に亘つて無敵といつてよい程あつたが、その中核は南京に集中され、南が天下に誇つた敵航空隊の主力は南京にあつた。わが空襲部隊は専ら南京の敵飛行機隊、大校場、明故官兩飛行場にある敵空軍機隊が南京空襲の大きな目的であつた。連日、兩飛行場内の敵の飛行機は並べても並べても空中に吹き上げられ、あはれに爆撃された機は踏踏を性懲りもなく増反せば、わが機隊はどきどきとこれを繰り返して、離着陸を不可能ならしめ、敵機には命をもつてむくいて、航空部隊は敵航空部隊の増減を期して後始めて第二の行動に移る。兩飛行場に與へたこの二頁にみる爆撃は永遠に輝く記録として保存されねばならない。

支那發生以來二月末日に至る我海軍の撃破せる支那飛行機隊(昭和十三年二月二十八日現在)

|          |          |     |
|----------|----------|-----|
| 確数なるもの   | 精確数を缺くもの | 計   |
| 撃破 三三九   | 三五       | 三七八 |
| 地上爆破 四二五 | 八四       | 四七〇 |
| 計 七六四    |          | 八四八 |



# 文壇從軍 寫真展

— 情報部内 接後 —



上海のガレヂンブリッジを渡つたバンドの装束の中を、自動車で走りながら、窓からライカでスナップせしめる。その當時は市街戦の真最中、日本人が共同租界へ行くとのは、まだ危険な場所です。

バンド  
吉屋信子



## 大場鎮風景

林美英子  
大場鎮近くの小さな橋の上から、青くて綺麗な空と水の色でした。



## 野戦病院

小坂英一  
元氣を回復して来た兵隊さん達は、大陣特有のうららかな秋の陽を浴びて、病院の裏庭に日向ぼっこをしていました。そして楽しさうに語る言葉は「間もなく原隊へ歸れる」と再び戦場へ出る日のことでした。

## 黎明を待つ

原 藤

激戦を経て、暮色に包まれた大上海港静かに明日の黎明を待たんとす。東亞の平和漸く近し、見よ！ 江南に漲る風雲の行徳、そこには復興アジアの理想がある。

## 戦争中も 残つてゐた人々

木村 毅

この人達は二度目に行つた時大いに僕に感動してくれました。八月末日撮影。上海の一番あぶなかつた頃。



## 日軍到 蘇州河

福永泰助

大場鎮が落ちると、息つく間もあらず、我軍は蘇州河指して殺到して行つた。開北の敵は退却し、虹口はここに初めて明色を取り戻したといふワケ。

## 上海の 子供

山岸多喜子

煙草屋のちんさんが子供に遊ばされてゐるやうですが、家外の子供は、お客さんかも知れません。支那の子供は、この位の時から煙草をふかすのではなく、ほんとうに吸ひます。私よりも偉い!!



## 奇蹟

八重樫 具

陸戦隊北部戦線 寂莫のひととき 草の穂に秋の雲ゆき遠く白雲に南無阿彌陀佛六字のローガンを拜す。訪ふ人もなき法雲禪寺。うち倒れて、もの形とともてめす。狐狸妖怪の住家とも覺ゆるに、彈痕より響けば、あら尊と、彌陀の光塵然としてしやう敵あら。僕もギョツとしました。それでも序でに白壁の彈痕から中を捜してハレーションを起さぬ心願の強さと胸の牙





朝食の用意(真茹にて)

豊谷四郎  
目まぐるしい大場鎮  
攻略の翌朝だ。わたし  
たちはまた蘇州河敵前  
波河に備へるため、西  
茹驛の支那のある大亭  
で一夜を明したが、上  
海となか／＼聯絡がと  
れないため飯はない。  
「おれが何とかするー  
と運轉手の駒殿君が前  
日夕刻畑からとつて米  
た芋を焼いてみるとこ  
ろだ、なかなかうまく  
つた。

開北にも春が来た

林 謙一  
商務印書館一番乗りの水兵さん  
も飛びのお仲間入り。  
「駄目よ、高過ぎるわ」  
「飛ぶわよ、いこと」  
長崎から歸つた虹口城が北四川  
路に春をまきちらしてゐる。



上海日本大使館

公本展雄  
上海に又平和が吹かへつた。  
植物園にでも来たやうな庭園  
の静けさにあの懐かしい職ひなど  
なかつた様な気がする。



進む日の丸

西條八十  
十二月十四日海軍租  
界警備隊本部前にて機  
影 昨夕南京陥落の公報  
があつたので、午後一  
時祝旗行列が催され  
た。上海の邦人たちは  
全部定刻に呉淞路の廣  
場に集つた。老いも若  
きも、男も女も悉く胸  
旗を手に歡聲をあげな  
がら街々を練り歩いて  
軍艦出雲まで行つた。  
その中に私も旅人とし  
て参加して、永い間の  
在留同胞の忍苦と、そ  
れに有難の美を與へた  
今日の歡喜とを身にし  
みんと味つたのであ  
つた。



入城

中村正常  
皇軍の部隊は  
勇ましく練々と  
南京に入城しま  
した。  
僕は口をあげ  
てボンナリ見學  
してゐただけで  
す。

可口可樂

坂東 豊助  
瀋陽租界に侵入してみても初め  
て支那へ来た。虹口は今盛んに砲  
弾が落下してゐるといふのに、橋  
一つ越えたこの街は「可樂」



爪を剪る看護婦さん  
鈴木紀子  
病院船の甲板で  
す。  
お天気がよくて  
風がなくて  
兵隊さんの爪は  
随分のびてゐま  
した。



街角

大宅 壯一  
抗日へ、抗日へ  
蔣介石のボスターは絶叫してゐる。天  
秤をかついで、蔣のこのがむしやらの  
去帳をみつめてゐる支那人が、その蔣の  
天秤をいつ投げ棄て、膝にすり替へる  
ことすら、彼等には深刻な生活があるの  
だ。





準備進む  
 記念 日本万国博覧會

◆ 紀元二千六百年記念日本万国博覧會は、其の名の示す通り歴史的事業として昭和十五年三月十五日から八月卅一日迄東京及横濱に於て開かれる。此の事業が政府の祝典準備委員会で奉祝事業の一として議決されたのは昭和十一年で社団法人日本万国博覧會協會が政府の指定によつて主催團體となり、更にその事業の一切は別に議決の下に日本万国博覧會長を置いて經營される事となり、總裁には昨年七月段々も 秩父宮雅仁親王殿下を仰ぎ奉り殿下の奉戴式が此の四月廿一日、日比谷公會堂に於て舉行される。尙副總裁には近衛内閣總理大臣、名譽會長には阪谷芳郎男と吉野商工大臣とを推戴し、會長には藤原銀次郎氏が就任してゐる。

◆ 政府では此の事業の指導、監督、助成のため商工省に博覧會監理課を特設し、諮問機關として日本万国博覧會監理委員會を設置し、更に國庫補助金を交付し、廣く國民の協力を求める抽籤券附回輸入場券の發行を法律

を以て許可した。今全國一齊に賣出されてゐる一等二千圓の當籤金附入场券がそれで、今回の發行額は總額三千六百五十萬圓の中の一千万圓である。

◆ 日本万国博覧會は以上の如くその本質に於て全く従来の博覧會と異なるが、同時にその計畫規模も未曾有のもので、東京会場は月島埋立地約四十五萬坪、横浜会場は山下公園を中心として約三萬坪。そして此の兩会場に約二十二萬六千坪の会場が建設され、東京會場の中心をなす皇國記念館は國民的紀念物として永久に傳へられる。

◆ 東京会場を飾る造園用樹木のために既に千葉県八柱村に約五萬坪、東京市練馬に約一萬坪の苗圃が開かれ、四十餘萬本の樹の苗が育成されてゐる。それだけでも此計畫の如何に大きいかが想像出来る。





寫眞週報

昭和十三年三月十六日発行 第一〇〇〇号

# 新マツダランプ

輝やく國体  
光りはマツダ



# マツダ真空管

(本書の大きさは規定規格A4・四版) 倍判